

平成 20 年度当初予算 施策別概要

2 2 1 安全で安心な農産物の安定的な提供

(主担当部 : 農水商工部)

22101 農畜産物の生産・流通における安全・安心の確保 (農水商工部)

22102 消費者ニーズに応えた農畜産物の安定供給 (農水商工部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) 安全で安心な農産物の提供を安定的に受けている

< 施策の数値目標 >

施策目標項目 (主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
食料自給率 (カロリーベース)	目標値	-	46%(H18)	46%(H19)	46%(H21)
	実績値	42%(H17)			

県民が食料として消費する農水産物のうち県内農水産物により供給が可能な割合。平成 22 年度の目標値は、平成 23 年春に把握できる最新のデータである平成 21 年度の概算値により測ることとします。

施策目標項目 (副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
品質・衛生管理導入経営体数	目標値	-	573	647	800
	実績値	499			
近隣府県の農業産出額に占めるシェア	目標値	-	12.4%(H18)	12.4%(H19)	12.4%(H21)
	実績値	11.4%(H17)			

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・食品の不適合表示が頻発するなど、食に対する消費者の信頼が大きく揺らぐなかで、食品の安全性の確保や消費者の信頼の回復は、緊急かつ重要な課題となっており、生産者や事業者の責任ある対応を定着するための行政の取組強化が求められています。
- ・食の多様化が進む中で、高度化する消費者のニーズに応えた、消費者に支持される良質で安心な農産物を安定して供給することが求められています。
- ・中山間地域を中心に、サル、シカ、イノシシ等による農産物の被害が目立っています。

< 平成 20 年度の取組方向 >

消費者が安心して食品を購入できるよう、JAS 法や食品衛生法の一体的な運用ができる体制を整備し、監視指導を強化するなかで、食品表示の適正化や法令遵守など、生産者や事業者の自覚と責任ある事業活動の徹底に取り組みます。

三重県産農畜産物の安全性が生産段階から確保されるよう、農薬、肥料、動物用医薬品等の流通・使用に関する監視指導や家畜伝染病の発生予防業務等を行うとともに、生産履歴の記帳や HACCP 手法等の考え方に基づく自主衛生管理の定着を推進します。また、生鮮食料品の安

定供給の基本となる卸売市場、食肉公社等の経営基盤強化を図ります。

三重県産農畜産物を消費者に安定的に供給し、食料自給率の向上を図るため、意欲的な生産者や産地に対し、効率的な生産体制の整備や生産コストの削減に向けた支援を行いながら、食育や産地消費運動と連動し、消費者ニーズに対応した生産振興を進めます。また、三重県農業の基幹をなす水田農業については、品目横断的経営安定対策や米政策改革推進対策に的確に対応しつつ、需要に応じた米・麦・大豆の生産・定着化を進めます。さらに、園芸特産については、産地や生産基盤の強化を進め、畜産では、飼養管理技術の向上や稲ワラ等の自給飼料利用を促進するとともに畜産環境の整備を図ります。

鳥獣害防止のため、電気柵・防護ネットなどの整備に加えて、農地や集落を動物のエサ場にしらない取組や追い払い等、鳥獣類の生態に基づいた集落ぐるみの取組を進めます。

< 主な事業 >

(一部新) JAS 表示適正化指導事業

【基本事業名：22101 農畜産物の生産・流通における安全・安心の確保】

予算額： 1,806千円 4,356千円

事業概要：県内の食品業界において食品の不適正表示が多発しているなか、これに対応する機動的・全庁的な監視指導業務に取り組む新たな組織を構築するとともに、食品表示ウォッチャーなど消費者の協力を得た監視を強化し、食品表示の適正化の推進と併せ、事業者の法令遵守意識の向上を図ります。

(一部新) 家畜衛生防疫事業

【基本事業名：22101 農畜産物の生産・流通における安全・安心の確保】

予算額： 81,468千円 148,342千円

事業概要：高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の発生予防・まん延防止のための各種検査、飼料・動物用医薬品の適正な販売と使用の監視指導等を通じて、安全かつ安定的な畜産物の供給を図ります。また、家畜保健衛生所の耐震工事等を行います。

卸売市場流通対策事業

【基本事業名：22101 農畜産物の生産・流通における安全・安心の確保】

予算額： 105,095千円 172,653千円

事業概要：卸売市場法に基づく卸売市場の監督、指導を行うとともに、中央卸売市場の円滑で健全な運営を確保するために必要な財源の繰り出しを行います。

三重の水田農業構造改革総合対策事業

【基本事業名：22102 消費者ニーズに応えた農畜産物の安定提供】

予算額： 50,378千円 52,775千円

事業概要：「三重の米（水田農業）」戦略に基づき、種子産地の育成強化、「人と自然にやさしい米づくり」の推進、新品種への誘導や麦・大豆の品質向上対策により水田農業の生産振興を図ります。また、品目横断的経営安定対策や米政策改革施策の円滑な実施と地域ビジョン実現のための取組を支援します。

獣害につよい地域づくり推進事業

【基本事務事業：22101 農畜産物の生産・流通における安全・安心の確保】

予算額： 24,212千円 17,524千円

事業概要：獣類の生態に基づいた、地域ぐるみの獣害防止対策に取り組む地区・集落を育成し、獣類による農作物の被害低減を図ります。